

検察 自らの構図に執着

調書裏付け取らず

「凍の会」解散の設立と議員会館に行き、石井はなぜ裏付けを取ろうとから2カ月以上過ぎた昨年9月。特捜部からは全く聴

メンバー、木村英雄さん 議員の応接室で口添えをしな

(68)は昨年6月、大阪地 依頼したとなっていた。 特捜部は、厚生労働省 木被告の弁護士からの連絡で、特捜部の捜査では

検特捜部の取り調べを受 検事はこれに署名を求めた。木村さんが「これは石井議員がからんだ絡で、特捜部の捜査では

邦夫被告(74)と一緒に、 はあなたの作文だ。私は「議員案件」として「凍 04年2月25日に倉沢被告 できるのか」と驚く。

民主党の石井一・参院議 石井さんに会ったことは 「議員案件」として「凍 04年2月25日に倉沢被告 できるのか」と驚く。

員(75)に面談したのでは ない」と反論すると、検 定する偽証明書を発行して いると聞かされた。30 偽証明書が作られてか

ないかと聴かれた。04年 事はそれまで紳士的だっ たという構図で捜査を進 年来的手帳を保存してい ら5年後の捜査。関係者

の倉沢被告の手帳の2月 25日の欄に「13:00石井 一バートル木村氏」と木 村さんの名前と会社名が あったからだ。

「覚えがない」と言う た態度を変え「お前は会 めた。だが、石井議員を る石井議員は、04年の手 の記憶は薄れ、特捜部は

と、検事は「議員会館に 入った経験はあります よ」と声を荒らげたとい 省の現職局長だった村木 千葉県でゴルフをしてい 覚えがない供述調書を積

か」と尋ねた。木村さん う。木村さんは「何を言 厚子被告(54)を起訴して た。石井議員は取材に問 み上げた。

は「入ったことはある。 ても無駄」とあきらめ て署名したが、公判で「供 述調書は事実ではない」 などと知っている範囲で 述調書は事実ではない」 答えた。できあがった供 と証言した。木村さんは 述調書は「私は倉沢さん 首をかしげる。「特捜部

瓦解

郵便不正事件



特捜部の捜査について語る石井一参院議員(左)と参院議員会館で6月9日、岩下幸一郎撮影。検事にたまされたと訴える河野被告(右)東京都内で6月7日、日野行介撮影

検察は、国会議員が登 場し、厚生労働省幹部が関与 した「重大事件」と主張 する。河野被告は「はっ きりしているのは、我々 が厚生労働省に証明書を求め たこと、上村さん(厚生労働 省元係長)が決裁を取らず に証明書を作ってしまった こと。それだけのこと だ」とあきれて見せた。